

目的地：生駒山

担当者：大橋ミチル・山崎祥孝

実施日：2020年11月28日(土)

形式：ハイキング（読図講習会）

費用：¥660. 鶴橋駅発着

参加者：12名

赤松朋子・石居利里・岩谷多恵子・島崎美奈子・富平一雄・新里美和・福西加代子・松島恭治・森田千幸・横山寿美・山崎祥孝・大橋ミチル

天気：晴時々曇り時々小雨

行程：

枚岡駅(9:42)→(10:04)椋ヶ根橋(10:07)→(10:34)豊浦橋北(10:37)→(11:07)双子塚(11:20)→(12:10)縦走路分岐[昼食](12:50)→(13:45)生駒山三角点(14:10)→宝山寺(15:12)→(15:55)生駒駅[解散]

感想：

担当者〇は30分早く行こうと乗った電車が急行で、枚岡駅を通り過ぎてしまいました。気づいて戻りましたが6分遅刻です。申し訳ありませんでした。。。その分、心を込めて講習会に取り組みました！枚岡神社～生駒駅までの間で、整置の練習・50mの歩測・等高線1本分の高さ(10m)の体感・地図記号の説明・簡単な地形の説明などを行いました。時々小雨の降る悪条件でしたが、皆さん熱心に取り組んでおられました。

《赤松さん》勉強会に続いて、実地での読図という事で大変分かり易く理解する事が出来ました。コンパスの使い方、地図の見方、この2つが分かっただけでも山に入る自信になると思いましたし、より一層登山を楽しめると思いました。

《森田さん》コンパスを北に向ける所から始まり磁北線に合わせて自分の歩く方向を見る。それが出来た事に満足している自分がいました。今回は大橋さんが番号をふってくれている所にマーカーを引き歩く道がわかりましたが、自分で出来るのか不安です。今回をきっかけに少しずつでも成長出来たらと思います。

《岩谷さん》時間をたっぷりとして何度も整地を教えて頂いた事が一番良かったです。次に進む方向がわかりました。まだ地形が地図を見るだけでは想像出来ないのも、それができるようになればいいなと思います。

《新里さん》もともと地図を見るのも苦手、例会前の勉強会でも付いていくのがやっとな状態で大丈夫か？！と思っていましたが、実践でやるとそれなりに楽しいですね。地図から読み取れる内容が結構多いことに驚くと同時に、意外と誤っていたり載っていない情報があったりということも結構あると知り驚きました。現在地の確認もまだおぼつかない状態ではありますが、地図を見るだけである程度その山行全体のイメージがつかめるようになりたいです。

《富平さん》これからの例会には、地図と磁石をもって参加しようと思いましたが、ただ山に登るだけではなく自身が今何処にいるかを、地図上で知る事で別の楽しみ方を知りました。地図を見て尾根や谷の地形を理解し、地図記号でも送電線・建造物の存在で位置が確認できました。教えてもらった目安に自身の50m距離の歩数(私は80歩でした)や、平均歩行時間では約60分で標高300mまで上れる事などを頭に入れ、これからの山行を楽しめたらなと思います。

《石居さん》初めてのコンパスを使った読図実技講習山行！基礎を丁寧に教えて頂いたのも、とてもわかりやすく勉強になりました。整置(正置)をする事で、現在地と地図の方角がピッタリ合う事には、感激！等高線を読み現在地の推測、いつもの山行より脳に刺激いっぱい楽しかったです。

《横山さん》今回の講習では事前に歩くルートに線を引きコンパスを使って、その登山道を進む道を選ぶことを教えていただきました。また地図記号で位置を確かめることもできるのです。そして山の地形の単語。地形図・等高線・磁北線・分岐・尾根・谷・コル・ピークなども学びました。【読図＝地図を読む】きっかけができ、私は喜びを感じる講習でした。どんなことでも始めなければ変わらないんだなと思いました。

《島崎さん》基本の整置が理解できたのかは微妙ですが磁北線とコンパスのN極を合せると進む向きが分かる、後は繰り返しで実践して覚えて、もう少しまともな担当が出来ればと思っています。

《福西さん》福西はとっっても疲れました(T.T)頭フル活用して…。宿題のABCも鞍部が有るのでは？とみていましたが全く無く、読めてない！登りの途中での鞍部と峠の関係のポイント面白かったです。こんなにハッキリわかるんやあ～と思いました。また、読図していただけたら嬉しいです。それまでに、頭の使い方トレーニングしておきます。

《松島さん》普段それほど細かい地形等を考えずにふらふら歩いているので、読図山行に参加して、ちゃんと地図を見てたらわかるもんだなと思いました！これからはもう少ししっかりと読図しようと思います。